

県立観音崎公園 管理運営業務の内容及び基準

I 県立観音崎公園の概要

(1) 所在地

横須賀市鴨居、走水

(2) 公園面積

約 70.4ha 「令和2年4月1日時点」

(3) 公園の特性

本公園は、海の自然（砂浜や磯浜）と山の自然（照葉樹林や草原）の両方にふれあえ、また、観音崎自然博物館で体系的に学ぶこともできる特性を有しています。また砲台跡などの歴史的遺産、横須賀美術館での芸術、灯台や浦賀水道を行き交う船の眺望、うみの子とりでで子供を遊ばせるなど、様々な活動ができます。

平成24年10月策定の「県立観音崎公園再生計画（案）」においては、東京湾に奇跡的に残った貴重な自然を保全し、古代から続く海の守りの歴史を活かし、ふれあい遊び学べる「エコミュージアム」として再生することを目標とし、「生物多様性の保全と再生」、「楽しく体感し学べる場づくり」、「県民協働による公園づくり」、「自然・歴史・文化の魅力情報の発信」、「観光振興による地域活力の創出」を基本方向としています。

(4) 公園施設

① 園路及び広場

園路、観音崎園地、海岸園地、三軒家園地、花の広場、水の広場、いこいの水辺、走水展望広場 等

② 修景施設

植栽、芝生、花壇、いけがき、池、水流 等

③ 休養施設

休憩所、ベンチ、野外卓、バーベキューエリア 等

④ 遊戯施設

遊具名称	数量	単位	備考
シーライナー	1	基	うみの子とりで
サンゴ礁ネット	1	基	
ジェットスライダーA（短）	1	基	
ジェットスライダーB（長）	1	基	
クライミングウォール	1	基	
トランポリン	1	基	アスレチックの森
ローラーすべり台	1	基	
船の複合遊具	1	基	
ロープウェイ	1	基	三軒家園地
ブランコ	1	基	

⑤ 教養施設

自然観察の森、体験学習施設（森のロッジ）、記念碑（戦没船員の碑）、多々羅浜横穴群、北門第一砲台跡、北門第二砲台跡、三軒家砲台跡、観音崎自然博物館、横須賀美術館^{※1} 等

⑥ 便益施設

駐車場^{※2}、トイレ・浄化槽、水飲場 等

⑦ 管理施設

門、柵、管理事務所、詰所、倉庫、材料置場、標識、照明施設、井戸、護岸、擁壁、発電施設 等

※1 当公園内にある「横須賀美術館」については、別団体の管理となり、指定管理業務には含まれません。

※2 本公園の「たたら浜園地」及び「第6駐車場」については、Park-PFI の事業地であるため、今回の指定管理区域には含まれません。

II 管理運営方針

指定管理者は、「神奈川県立都市公園の整備・管理の基本方針（2019年3月改定）」を十分に把握した上、次の管理運営方針の内容を理解し、指定管理業務を行うこととします。

(1) 基本方針

豊かな自然環境や景観、歴史的遺産等を、県民、専門家や関係団体等との協働により保全するとともに、散策、休養、レクリエーションや環境学習をはじめとする多様な公園利用に対応した管理運営を行うこととします。

(2) 自然環境保全方針

三浦半島において貴重な植生であるシイやタブを中心とした照葉樹林や野鳥の生育環境の保全、並びに、タシロラン等の貴重な林床植物の保護育成などを通じて、生物多様性の保全と再生を図るものとします。併せて、東京湾に残る貴重な自然海岸の環境と景観の保全に配慮した管理運営を行うこととします。

(3) 運営方針

① 広報や情報発信等の工夫を行い、利用者と双方向のコミュニケーションを図りながら、利用促進に必要な取組を管理運営に反映させることとします。

② 利用者に観音崎の自然や歴史とふれあい、体験し、学ぶことのできる機会を提供することとします。また、園内で活動するボランティアの育成やボランティアとの協働等を通して、公園の利用促進や維持管理の充実を図ることとします。

③ 公園内に設置されている「観音崎自然博物館」や「横須賀美術館」、Park - PFI 事業者と連携し、公園の持つ魅力を高める管理運営を行うこととします。

④ パークセンターやボランティアステーションは、利用者へのサービス提供や情報発信拠点、環境教育運営拠点、交流拠点として運営することとします。

「パークセンター」の機能は、管理事務所が担います。また、ボランティアステーションは、研修室をイベントスペースとして、入口のロビーを情報発信や休憩のスペースとして、利用できるよう運営することとします。

⑤ 公園をフィールドとして活動する多様な人材と、ネットワークの形成に努めるとともに

に、様々な団体との連携によって公園利用の促進に努めることとします。

- ⑥ 多様な公園利用プログラムの提供とマナー向上を図り、障がい者、幼児から高齢者まで誰もが安全、安心して楽しめる管理運営を行うこととします。
- ⑦ ゴミの持ち帰り・省エネルギー・再生可能エネルギー利用を推進し、循環型社会への普及啓発に努めるとともに、園内の植物管理に伴って発生する木や枝等を園内リサイクルする等のゼロエミッションに努めることとします。
- ⑧ 公園周辺施設との連携、地元の人々との連携、情報の連携などを深め、公園周辺地域での世代を超えた交流などコミュニティの活性化と地域全体の魅力向上を目指すこととします。

(4) 維持管理方針

- ① 公園施設や設備については、開園から約50年が経過して老朽化した園内の施設の状況を踏まえ、その機能や特性を十分に理解した上で、清潔かつ正常な状態とし、利用者が安全で快適に利用できるよう適正な維持管理を行うこととします。
- ② 公園内の歴史的遺産を保全するよう、適正な管理を行うこととします。
- ③ 利用者ニーズや社会情勢の変化を踏まえ、費用対効果を考慮しながら公園再生に取り組む維持管理を行うこととします。
- ④ 植物管理（植込地、芝生、樹木、草地等管理）について、当初の植栽意図を踏まえ、各植物の特性及び生態系に配慮した上で、適正に持続、育成するよう必要な維持管理を行うこととします。また、公園外周部や園路・広場に接する箇所においては、法面保護、落木のおそれのある枝の除去、危険木の伐採、枯損木の処理、美観形成、防犯のための視線確保や展望ポイントの確保等を目的とした樹木伐採・草刈り等を適切に行うこととします。
- ⑤ 利用者や様々な団体との情報交換を図りながら、維持管理業務を行うこととします。

(5) 安全・安心な公園への方針

- ① 園路や休憩施設、遊具などの公園施設は、日常点検やパトロールを定期的に行い、不具合の早期発見、早期対応を行うこととします。また、施設沿いは、除草や剪定をこまめに行い、周囲からの死角を解消し、事件・事故の発生を未然に防止することに努めることとします。
- ② 新型コロナウイルス等の感染症への対応など、想定される様々な危機への的確な対応に努めることとします。
- ③ 本公園は、横須賀市地域防災計画で、広域避難場所（横須賀美術館）やヘリコプター臨時離着陸可能地に指定されています。これを踏まえ、指定管理者は、大規模地震等、大規模災害発生時に、県・地元自治体と連携・協力して災害対応に努めることとします。
- ④ 台風や豪雨等の自然災害への脅威の高まりなどを踏まえ、巡回点検や応急対策等のマニュアルを作成し実践することとします。また、指定管理者は県及び防災機関との連絡体制の構築を行い、併せて、被害軽減のための対応を行うこととします。

(6) ゾーン別の方針

園内を機能・目的・自然環境等により、別紙「維持管理基準書」のゾーン図に示すゾーンに分けています。ゾーンごとの管理運営方針は以下のとおりですが、方針の趣旨を十分参酌し、当該ゾーン以外でも方針の趣旨が果たされるよう管理運営を行うこととしま

す。

① 里山体感ゾーン

人と良好な関係を築いてきた里山とふれあえるゾーンとして、里山の再生、自然遊び、安全・安心に利用できる空間の確保を図ることとします。

② 草原遊びゾーン

広大な草原と、桜や草花等にふれあえるゾーンとして、草原でのびのび遊べる場づくり、広がりのある地形を活かした原っぱ（花の風景）づくり、草花や昆虫を育むためのコミュニティの場づくりと休憩機能の強化を図ることとします。

③ 里海体感ゾーン

砂浜から磯場、海から森へと移り変わっていく多様な自然とふれあえ、公園の自然について学べるゾーンとして、里海・里山文化の再生と自然体験学習の拠点づくり、人工的施設を自然の谷戸に再生、エコトーン（海から山）の生物多様性の保全・強化、デザインの統一がとれた施設整備と植栽を図ることとします。

④ 文化とふれあうゾーン

横須賀美術館との連携やバリエーションに富んだ砲台遺跡にふれあうゾーンとして、歴史や文化を体感できる場づくり、海の展望をゆっくり楽しめる場づくり、三軒家砲台・花の広場へのアクセス改善、季節感あふれる植栽を図ることとします。

⑤ 自然へのいざないゾーン

公園のメイン入口として、ふれあいやすい自然と公園の基礎情報を提供するゾーンとして、インフォメーション機能の強化、管理機能の強化、休憩機能の強化、海の自然遊び機能の強化、地域参加でにぎわいの創出を図ることとします。

⑥ 近代史体感ゾーン

幕末から明治、そして太平洋戦争終結までの近代の歴史や「海の守り」の歴史をたどるゾーンとして、歴史的資源の紹介、アクセスの改善、海の眺望確保と休憩機能の強化を図ることとします。

Ⅲ 運営業務

(1) 運営体制の確保

① 運営業務及び維持管理業務に支障のないよう、管理要員を適切に配置することとします。

② 管理要員のうち1名は、常時、総括的に判断できる者を配置することとします。(所長、副所長等)

③ 管理要員の配置に当たっては、公園の目的、管理基本方針を理解し指導できる専門的な知識や経験を有する者を配置することとします。

④ 運営業務、維持管理業務の従事者に対して、職員の育成及び運営に必要な研修を適宜実施することとします。

(2) 管理事務所の閉所時間

管理事務所の開所時間は、原則として午前8時30分から午後5時00分までとします。ただし、利用者対応等の業務がある場合は、必要に応じて、随時延長等を行うこととします。

(3) 運營業務

- ① 公園利用者の接遇、公園利用者への利用案内、利用指導
- ② 園内巡視（施設等の点検巡視、安全巡視、解説・案内等のコミュニケーションによる利用者対応）
- ③ 掲示板などの運営
- ④ 森のロッジ等の管理
- ⑤ バーベキューエリアの管理
- ⑥ 県民やボランティア等との協働事業の推進
- ⑦ 公園のホームページの作成及び更新とパンフレットの更新及び増刷
- ⑧ 自主事業の推進
 - (ア) 利用者サービス向上に寄与するイベントや SNS など幅広い媒体を活用した情報発信などの積極的な実施
 - (イ) 現管理者の実施状況については、下記ホームページを参照願います。
観音崎公園ホームページ：<http://www.kanagawaparks.com/kannon/>
 - (ウ) 利用者や地域住民のニーズの把握と公平な運営に留意すること。
- ⑨ 公園の適切な公衆衛生環境の確保に向けた取組の推進
- ⑩ 利用者の意見・要望・苦情の聴取及び処理
- ⑪ 神奈川県都市公園条例第 13 条の行為の禁止の遵守
- ⑫ 地元自治体との連絡調整
- ⑬ 横須賀土木事務所への業務報告及び連絡調整
 - (ア) 業務日報に基づく月例業務報告
 - (イ) 苦情処理対応の記録及び報告
- ⑭ 事故及び緊急時等の対応
 - (ア) 利用者の保護、救護及び二次事故の防止
 - (イ) 事故発生時の利用者の立場に立った適切な対応及び状況の把握
 - (ウ) 園内で急病人やけが人、犯罪等が発生した場合の関係部署への速やかな通報及び横須賀土木事務所への事故報告
 - (エ) 利用者の安全確保を図る観点から施設内に AED（自動体外式除細動器）を設置し、緊急時に備えること
- ⑮ 災害への対応
 - (ア) 集中豪雨、台風、強風・大雨等の警報発表時等、又は、それらの警報発表に至るおそれがあるときの警戒配備体制の設置、施設点検、被害状況報告及び応急措置（一次対応は指定管理者、二次対応は県）
 - (イ) 大雪警報発表時等、又は、それらの警報発表に至るおそれがあるときの警戒配備体制の設置、施設点検、被害状況報告及び除雪作業等の実施
 - (ウ) 震災時における非常配備体制の設置、職員の参集、施設点検、状況報告及び応急措置等の対応、関係機関への協力

IV 維持管理業務

(1) 共通事項

- ① 維持管理業務の対象はI-(4)に示す公園施設の維持管理(保守点検、修繕を含む)とします。
 - ② 施設及び設備は正常な状態を保持し、適正な利用に供するよう、日常的な保守点検を行い、早い段階での部品交換や施設の修繕を行うこととします。
 - ③ 樹林地整備については、間伐を指定管理業務としていないため、県の業務としますが、園路、施設沿い、公園外周部の樹木の安全管理は、利用者等の安全を確保するよう、別紙「維持管理基準書」を踏まえ必要に応じて適切に行ってください。(ただし、指定管理者からの提案を妨げるものではありません。)
- (2) 維持管理水準
- 別紙「維持管理基準書」により、1年間の管理内容・数量の目安を示していますので、適切な維持管理により、公園の安全で快適な利用を確保することとします。
- (3) 管理項目別の特記事項
- 特に留意すべき管理項目別の管理内容、管理レベルは以下のとおりです。なお、対象範囲の概要は別紙「維持管理基準書」の図面に示しています。
- ① 樹林地
- シイやタブを中心とした照葉樹林の中の散策利用等への安全性及び快適性の確保や、自然観察会活動の場などとして、樹林地管理を行うものとします。また、公園周辺地などへの倒木や土砂流出などの災害の未然防止に努めるとともに、倒木や落木が利用者の危険となりうる箇所(広場や園路沿いなど)においては、自然景観や生態系に配慮しつつ、剪定や枯損木処理などを適宜行い、安全確保に努めることとします。
- ② 芝生
- 花の広場や芝生地の広場においては、除草や草刈りにより、常に美感上美しく、快適な状態を保つよう努めることとします。
- ③ 草地
- 草地環境を維持するため、除草等を行い、利用に支障のない管理レベルを維持することとします。

V 管理に要する経費

県が積算した指定管理料の金額は「公園関係資料」に記載しています。

VI 大震災等への対応

指定管理者は、大震災等への対応として、本公園の「震災時対応の考え方」(参考資料1)に基づき、平常時、震災時の対応をすることとします。「震災時対応の考え方」に記載の指定管理者の役割を十分理解の上、より具体的な連絡体制、初動時・緊急時の対応について提案書に明示するとともに、日ごろの防災意識向上の取組や行動訓練、地域との連携について、提案者の具体的な提案を期待します。

VII その他

指定管理者は、公園運営に関する意見交換、情報交換の場をつくるなど、多様な利用者の意見を反映させた公園運営に努めることとします。

VIII 運営連絡協議会等への参加・協力

本公園には、現在、公園の計画・整備・管理・運営にかかわる運営連絡協議会は設置されてはませんが、今後、そのような協議会が設置される場合には、事務局等として積極的に協力していただきます。

なお、公園内外の施設と連携を図る「観音崎公園連絡協議会」が設置されており、この事務局を担っていただきます。(20 ページ参照)

公園関係資料

公園名：観音崎公園

1. 経費等実績

(1) 指定管理料の上限額

総額： 614,605千円（消費税及び地方消費税10%を含む金額）

年額： 122,921千円（消費税及び地方消費税10%を含む金額）

上記の金額は、

【①指定管理料＝総管理経費－②駐車場収入－③自動販売機利益】の①に該当する額です。
 ②駐車場収入に該当する額については、「3. 駐車場運営の状況」を参照し提案して下さい。
 ③自動販売機利益に該当する額については、「4. 自動販売機の状況」を参照し提案して下さい。

*1 「神奈川県立都市公園指定管理者募集要項【全公園共通編】」p17「10 管理に要する経費 (1) 指定管理業務に係る経費 ア 県が指定管理料を支払う施設」に示す計算式により、項目「節減努力等」を評価します。一律満点となる提案額は次のとおりです。

総額： 491,684千円（消費税及び地方消費税10%を含む金額）以下

*2 各年度の想定収支・積算内訳は参考資料2、過去3年間の収支決算状況は、参考資料3のとおりです。参考までにお知らせします。

*3 なお、現指定管理者が再委託している業務及び委託金額については発注方法により差があり、また企業のノウハウが含まれますので、各団体の必要に応じて提案して下さい。

(2) 光熱水費等（平成29年度～令和元年度）

（単位：千円）

年度	電気	ガス・燃料	上下水道	電話・FAX 他通信費
平成29年度	3,798	180	3,279	486
平成30年度	3,822	223	3,755	507
令和元年度	3,628	230	2,640	513
平成29～令和元年度 平均	3,749	211	3,225	502

(3) 公園の警備体制

警備箇所	警備手法	警備日時	人数
ボランティアステーション	機械警備	17:30～8:30 (12/29～1/3を除く)	
		終日 (12/29～1/3)	
森のロッジ	機械警備	16:30～9:00 (12/29～1/3を除く)	
		終日 (12/29～1/3)	
パークセンター	機械警備	17:30～8:30 (12/29～1/3を除く)	
		終日 (12/29～1/3)	
利用指導等 (夏季繁忙期) 昼間: 観音崎園地～海岸園地～たたら浜付近 等 夜間: 森のロッジ～観音崎園地～海岸園地～たたら浜付近 等	巡回警備	10:00～19:00 (4/25～5/6ゴールデンウィークの10日間) ※R2年度の場合	2人/日
		6:00～23:00 (8/8～8/16の最繁忙期9日間) ※R2年度の場合	
		7:00～23:00 (7/11～8/23のうち上記を除く27日間) ※R2年度の場合	
		10:00～19:00 (8/29～9/22の10日間) ※R2年度の場合	
利用指導等 (年末年始) 昼間: 観音崎園地～ボランティアステーション～森のロッジ 等	巡回警備	9:00～16:00 (12/29～1/3の6日間) ※R2年度の場合	1人/日

※ 上記の警備時間は現指定管理者の実績であり、職員の勤務体制に応じて、適切に警備時間を設定するものとする。

(4) 設備一覧（法定点検が必要な設備）

設置場所	設備名称	備 考
第1駐車場トイレ	みなし浄化槽	分離ばっ気方式 100人槽
三軒家園地トイレ	みなし浄化槽	平面酸化方式 55人槽
戦没船員の碑トイレ	合併処理浄化槽	担体流動方式 112人槽
海岸園地トイレ	合併処理浄化槽	膜分離活性汚泥方式 80人槽
走水展望広場	受水槽	
ボランティアステーション及び レストラン	消防設備	
	自家用電気工作物	
	200 m ² を超える建築物 及び建築設備	建築点検（3年ごとに報告） 建築設備点検（毎年報告）
森のロッジ	消防設備	
	200 m ² を超える建築物 及び建築設備	建築点検（3年ごとに報告） 建築設備点検（毎年報告）
パークセンター	消防設備	

(5) 主要建築物一覧表

名称	設置年月日	延床面積	構造等
ボランティアステーション及びレストラン	S63. 11. 16	511. 18 m ²	RC造
森のロッジ	H 14. 8. 31	217. 13 m ²	木造
花の広場管理員詰所	H16. 12. 15	81. 96 m ²	SRC構造
フィールドレンジャー詰所	H 8. 11. 18	25. 0 m ²	S造
パークセンター	H27. 12. 19	198. 6 m ²	木骨レンガ造
観音崎自然博物館			

2. 公園の利用状況

(1) 公園利用者数（平成29年度～令和元年度）

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
平成29年度	67,059	99,494	70,521	86,965	95,802	67,417	52,164	92,948	61,953	60,806	48,104	65,668	868,901
平成30年度	69,451	95,794	64,117	86,649	95,493	69,895	55,359	92,347	49,577	69,352	51,984	66,998	867,016
令和元年度	68,707	98,121	50,864	38,199	84,131	43,473	44,895	87,463	49,488	64,718	60,016	76,308	766,383
平成29～令和元年度 平均	68,406	97,803	61,834	70,604	91,809	60,262	50,806	90,919	53,673	64,959	53,368	69,658	834,100

3. 駐車場運営の状況

運営方法や駐車料金の設定は、指定管理者決定後に県と協議の上、決定することとなります。

(1) 駐車場収入（平成29年度～令和元年度）

（単位：円）

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
平成29年度	2,242,170	5,101,340	1,636,410	6,004,190	6,365,270	1,838,950	1,112,890	1,879,180	986,040	1,991,700	1,313,840	2,020,080	32,492,060
平成30年度	2,692,240	4,093,200	1,502,250	5,340,320	6,794,330	2,103,550	1,560,930	1,631,870	845,090	2,146,620	1,176,080	1,693,830	31,580,310
令和元年度	2,372,970	5,302,230	1,314,330	2,931,950	7,544,200	2,143,922	1,049,830	1,694,840	782,320	2,342,610	1,888,880	2,219,930	31,588,012
平成29～令和元年度 平均	2,435,793	4,832,257	1,484,330	4,758,820	6,901,267	2,028,807	1,241,217	1,735,297	871,150	2,160,310	1,459,600	1,977,947	31,886,794

※ 第6駐車場分を含む

(2) 運営状況

駐車場名	収容台数			料金制度	有料期間
	大型	普通	二輪		
第1駐車場	—	50	—	1回制	1月1日～1月3日：毎日 1月4日～4月第4金曜日：土日祝 4月第4金曜日の次の土曜日～ 5月第2日曜日：毎日 5月第2日曜日の次の土曜日～ 6月30日：土日祝 7月1日～8月31日：毎日 9月1日～12月31日：土日祝
第2駐車場 ※1	—	131	—		
第4駐車場	—	57	—		
第5駐車場	—	41	—		
計	—	279	—		

※1 第3駐車場は、横須賀美術館駐車場で横須賀市管理のため、指定管理区域外である。

※2 第6駐車場は、令和2年度7月16日から、Park-PFI事業者の管理となったため、指定管理区域外である。

(金額：円)

期間	駐車料金		
	大型	普通	二輪
下記以外の期間	880	550	100
1月1日～1月3日 4月第5土曜日～5月第2日曜日 7月1日～8月31日 11月3日	1,430	880	100

(3) 駐車場台数実績 (平成29年度～令和元年度)

車種	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
大型	平成29年度	4	28	11	19	20	4	7	18	4	7	4	0	126
	平成30年度	10	15	27	29	12	25	6	30	11	29	2	5	201
	令和元年度	10	19	21	22	26	51	32	133	28	38	9	1	390
	平成29～令和元年度 平均	8	21	20	23	19	27	15	60	14	25	5	2	239
普通車	平成29年度	7,140	10,650	9,762	7,016	8,230	9,026	6,902	7,424	5,857	6,123	4,379	0	82,509
	平成30年度	6,706	7,268	6,110	7,554	8,460	6,619	6,216	6,163	5,190	10,126	6,067	5,333	81,812
	令和元年度	5,713	8,505	4,907	2,220	9,268	6,052	6,452	6,359	4,969	7,053	6,473	10,352	78,323
	平成29～令和元年度 平均	6,520	8,808	6,926	5,597	8,653	7,232	6,523	6,649	5,339	7,767	5,640	5,228	80,881
二輪車	平成29年度	42	104	36	120	82	40	25	82	50	40	68	0	689
	平成30年度	61	89	45	69	98	42	42	59	69	134	86	90	884
	令和元年度	61	96	95	49	109	40	77	70	100	97	70	75	939
	平成29～令和元年度 平均	55	96	59	79	96	41	48	70	73	90	75	55	837

※ 第6駐車場分を含む

4. 自動販売機の状況

(単位：円)

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
H29年度	441,574	334,236	536,695	362,545	379,592	458,413	326,020	275,120	287,402	253,387	289,275	253,513	4,197,772
H30年度	365,851	395,134	449,968	297,520	415,182	458,484	297,226	311,973	281,065	199,034	307,567	233,124	4,012,128
R元年度	315,234	475,167	517,802	345,298	277,107	537,538	294,649	266,947	312,583	208,295	298,643	300,678	4,149,941
H29年度～ R元年度平均	374,220	401,512	501,488	335,121	357,294	484,812	305,965	284,680	293,683	220,239	298,495	262,438	4,119,947

※ 令和2年7月から Park-PFI 事業者に移行した、たたら浜園地の自動販売機分を含む

※ 上記金額は、自動販売機の利益（経費含まず）を示す。

※ 平均値は収入、経費、利益ごとに算出しているため、引き算が合致しない場合がある。

5. 管理許可施設等の状況

(1) 指定管理者に管理運営（営業）を許可する施設

施設名	区分	面積等 m ²	使用料(円/年)	光熱水費の負担	備考
第1, 2, 5 駐車場	管理	5,658.51	24,229	○	
第4 駐車場	管理	1,740.53	283	○	
第2, 5 駐車場料金徴収所	設置	5.72	200	○	
第4 駐車場料金徴収所	設置	3.45	100	○	
第1 料金駐車場機械式料金所	設置	62.30	270	○	
自動販売機14基	設置	16.22	23,368	○	
アイスクリーム自動販売機1基	設置	0.9	3,421	○	
防犯カメラ2基、機器収納函2基	設置	0.12	0	—	
レストラン及び外構	管理	610.44	653,273	○	

(2) 指定管理者以外の者が管理（設置等）している施設

施設名	区分	面積等 (m ²)	光熱水費の徴収	備考
道路照明灯1基	設置	2.00	—	神奈川県
照明灯2基、電線ケーブル43m	設置	2.00	—	第三管区海上保安本部
文学碑、案内解説板	設置	9.89	—	横須賀市、各1基
自然博物館	管理	延2192.63	—	公益社団法人 観音崎自然博物館
横須賀美術館	設置	22,404.06	—	横須賀市
Park-PFI事業施設 (BBQ施設、カフェ、駐車場、トイレ、 園路等)	設置	8,350.00	—	BEACH⇔PARK LIVING共同事業体 (代表法人 パシフィックコンサルタンツ(株))
マイルストーン	設置	0.49	—	三浦半島観光連絡協議会
サイクルステーション	設置	16.00	—	横須賀市

6. 県所有物品一覧（貸与物品）

令和2年度 県所有物品一覧(備品)

令和2年度 県立観音崎公園

番号	品名		単位	数量	摘要
		規格・寸法等			
1	長いす	W1630、D635、H720 サンドブラウン布	1	台	
2	ビクターセンター用テーブル	レクチャー	1	台	
3	書棚	オカムラ4601ZZ	1	個	
4	書棚	オカムラ4601ZZ	1	個	
5	ライティングボード	オカムラ4391KA	1	個	
6	キーボックス	ライオンKC-240(3列6面キャビネットタイプ)	1	個	
7	ルームクーラー	サンヨー SAP-S28J	1	台	
8	ルームクーラー	ダイキン工業(株)F22JTNS-W(フィルターレジンジャーステーション)	1	台	
9	黒板(オフィスボード)	W1886、D573、H1769 暗線無	1	台	
10	ルームクーラー(エアコン)	日立 RCI-AP1605HP	1	台	
11	チェーンソー	コマツゼノア G3100Tこがる君DX	1	台	
12	ヘッジトリマ	スチール HT-81T	1	台	
13	天幕(テント)	ミスタークイックテント T-22 S-050 ウェイト20kg×4個付	1	台	
14	スタンド	オカムラ(プロジェクター用灰皿スタンド)	1	個	
15	かさたて	オカムラ	1	個	
16	ソファ	オカムラ 8312SD	1	基	
17	長いす	イトー C型ベンチRS-Cブラウン	1	脚	
18	長いす	イトー C型ベンチRS-Cブラウン	1	脚	
19	長いす	オカムラ 2320BZ	1	個	
20	ロッカー(更衣戸だな)	PLUS MK-236T(フィルターレジンジャーステーション)	1	個	
21	発電機	富士重工 SGI28SE	1	台	
22	プレハブ冷凍庫		1	セット	
23	プレハブ冷蔵庫		1	セット	
24	冷蔵庫	パナソニック NR-B265B	2	台	
25	会議テーブル用台車	TK-T100N	1	台	
26	食器棚	S-KK-244-OP60-WH	1	台	
27	展示パネル	SN-PB1218HSM1	7	台	
28	手動スクリーン	SMP-080VM-W1-WG103	1	台	

令和2年度 県所有物品一覧(その他)

番号	品名	規格・寸法等	単位	数量	摘要
1	刈払機	スチールFS2603	1	台	
2	刈払機	スチールFS2603	1	台	
3	刈払機	スチールFS2603	1	台	
4	刈払機	スチールFS2603	1	台	
5	刈払機	スチールFS2601	1	台	
6	黒板	ウチダ 266-0122ホワイトボード(ワイルトレンジャーステーション)	1	台	
7	ライティングボード	オカムラ 4380AE	1	個	
8	プロアー	スチールBG85	1	台	
9	チェーンソー	スチール MS230C BE	1	台	
10	テレビジョン	サンヨー C-21B70	1	台	
11	スタンド	オカムラ(パンフ用1)	1	個	
12	スタンド	オカムラ(案内板1)	1	個	
13	回転いす	オカムラ 201 8DZ	1	脚	
14	片そで机	オカムラ 3813DF	3	脚	
15	椅子		1	台	
16	椅子		2	台	
17	ファイリングキャビネット	オカムラ 4416AZ	1	個	
18	アンテナ	400GBS	1	基	
19	テーブル	オカムラ	20	台	
20	手押運搬車	オカムラ 8185DD/オカムラ 8150CS	4	台	
21	安楽いす	オカムラ 8312ZA	2	脚	
22	電気掃除機	SC-TP201	1	台	
23	充電器	KCS-9	2	台	
24	クロススクリーン	オカムラ	3	台	
25	パネル	オカムラ	18	個	
26	扇風機		2	台	
27	椅子収納台車	折畳み椅子25個収納	2	台	
28	応接テーブル	W1200×D600×H430 ブラウン	1	脚	
29	テレビ台	KA-TD-28W	1	台	
30	会議机	W1800×D450×H700幕板付/W1800、D450、H700 幕板無	11	脚	
31	月間予定表	W1200×D900 縦書行60m/m ホーローホワイトボード*	1	台	
32	ファンヒーター	トヨミ LC-L502	3	台	
33	パンフレットラック	ウチダ PR-1	1	個	
34	灰皿スタンド	φ200×600ステンレス	1	個	
35	傘立て	プラスYA-10/プラス YA-30	2	個	
36	冷蔵庫	サンヨー SR-111B	1	台	
37	電気掃除機	サンヨー BSC-308	1	台	
38	乗用式草刈機	MASAO CMX222 RC	1	台	
39	パワーギガホーン	NZ-610-D	1	基	
40	キングテント	1.5x2(白)	2	台	
41	オフィスチェア(ハイバック肘なし)	コクヨ CR-G272F4HSL7-VN3	7	脚	
42	スタンダードテーブル	コクヨ SD-ISN1365CLSPAWN	1	台	
43	スタンダードテーブル	コクヨ SD-ISN1065CLSPAWN	6	台	
44	デスクワゴン	コクヨ SD-IS46A2SAWN3	8	台	
45	デスクパネル	コクヨ SDV-IS133HSQ1N	1	枚	
46	デスクパネル	コクヨ SDV-IS103HSQ1N	3	枚	
47	エンドパネル	コクヨ SDV-IS653SHSQ1	2	枚	
48	3枚引き違い戸収納(上置き)	コクヨ BWU-HU358SSAWN	3	台	
49	3枚引き違い戸収納(下置き)	コクヨ BWU-HD358SSAWN	3	台	
50	3枚引き違い戸収納用ベース	コクヨ BWUB-W8SSAW	3	台	
51	キャビネット(A4サイズ4段)	コクヨ A4-04F1	1	台	
52	書類整理庫	コクヨ S-A311F1N	1	台	
53	2人用ロッカー	コクヨ ZLK-LN235SAWP	2	台	
54	2人用ロッカー	コクヨ ZLK-LN235SAWG	2	台	
55	ついたて	コクヨ S-OS-420SL	1	台	
56	黒板(片面ホワイトボード・月行事入り)	コクヨ BB-L936MW	1	台	
57	会議イス(肘なし)	CK-801V693N	50	脚	
58	会議イス用チェアポーター	CP-801N3	1	台	
59	会議テーブル(単柱脚タイプ)	MT-JTJE7E6MG5	1	台	
60	会議テーブル(脚折りたたみ式・棚付き)	KT-S224M55	12	台	
61	棚類(スチールラック)	SE-S07357SAW	1	台	
62	収納(オープンタイプ)	BWU-K88SAW	1	台	
63	収納(オープンタイプ用ベース)	BWUB-W8SAW	1	台	
64	棚類(中軽量ラック・基本)	MA-7455N	1	台	
65	棚類(中軽量ラック・増設)	MA-7455CN	1	台	
66	パンフレットスタンド(A4サイズ)	ZR-PS63NN	2	台	
67	傘立て	US-A161N	1	台	

7. その他資料

【主なイベント活動】

現在実施されている主なイベント内容です。

イベント名称	イベント内容
公園まつり	観音崎フェスタ、防災イベント、桜まつり、森のサマーキャンプ、ハワイアンフェローシップ、初日の出イベント
ガイドツアー・観察会	砲台・自然・歴史・地層・シップウォッチングガイドツアー、海中観察体験、ウミホテル発行観察会・植物観察会・自然観察の森見学会、天体・磯・鳥・昆虫・森観測
花の魅力を楽しむ	植物スタンプラリー、カワヅザクラフェア、みどりフェスタ、アジサイ剪定教室・ハーブ小物づくり、グリーンカーテン教室・フラワーマルシェ
アート、健康、体験	ガリバーはがき絵コンクール、観音崎フォトコンテスト、観音崎エコミュージアム、観音崎検定、ヨガ、体力測定イベント
マナーアップ	仮設ドッグラン、ペットのマナー教室、バーベキューマナーアップイベント、合同海岸清掃
その他	戦没殉職船員追悼式（数年に1回開催）

【主なボランティア活動】

現在行われている主なボランティア活動内容です。

ボランティアの種類	団体名	活動頻度	活動内容
公園案内	フィールドレンジャー	6～7回/月 (主に日曜日・祝日)	砲台跡、地層、船、植物、鳥、昆虫などの歴史・自然資源に恵まれた公園の魅力を来園者に伝える案内ガイド
植物の保全	植物を守る会	11回/年 (第3水曜日) ※8月は活動休み	公園内に植生する希少な植物の保全を目的とした分布調査や増殖の活動を行っている
樹木の手入れ	森の手入れボランティア	12回/年 (第3土曜日)	森のロッジ周辺の樹林地の樹木管理を行っている。カントリーヘッド作りなどのイベントの開催も行っている
花壇の手入れ	花のボランティア	12回/年 (第3水曜日)	花の広場の花壇において、除草、種まき、花苗植付等の手入れを行っている
園内防犯	公園見回り隊	4～5回/月×3グループ (主に土・日曜日)	公園見回りによる防犯活動
自然観察	海の市民会議	2～4回/年 (不定期)	磯の観察会など、海の環境をテーマとしたイベントの開催

【その他の取組】

現在行われている主な取組です。

名称	開催 時期	内容
観音崎公園 連絡協議会	通年	<p>(目的) 観音崎公園周辺地域の各施設で連携して、地域活性化や魅力ある地域づくりを目的とする。</p> <p>(構成団体) 観音崎自然博物館、横須賀美術館、観音崎京急ホテル、横須賀土木事務所、観音崎公園指定管理者</p> <p>(活動内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 定例会 月1回（ただし、3月は不開催） 各施設間での情報連絡や連携事業等の実施検討を行う。 ・ 連携事業 スタンラリー、フォトコンテスト、地域清掃等を連携して開催。 <p>(事務局) 連絡協議会の事務局は観音崎公園指定管理者が行う。</p> <p>(会費) 会費は特に設けていない。（必要な場合には協議して決める。）</p>